



会長挨拶

「親しむ外国語活動をめざして」

網走管内国際理解教育研究協議会

会長 高柳 修（遠軽町立安国小学校長）

盛夏の候、会員の皆様におかれましては、各学校で分掌や授業を通して子どもたちのために奮闘されているものと思います。

例年行っています5月に実施した海外子女教育研修会では、富田指導主事の講演で「海外子女教育の現状と課題」を研修した後、マニラから帰国された吉村先生と香港から今年帰国された小島先生に帰国報告を受けました。医療、治安、教育事情、気候、食べ物、宗教、文化など共通の問題や異なるお国事情など具体的な報告に参加者は改めて海外の教育事情を捉えなおしていました。

その中で印象的だったのは、吉村先生の「日本人学校に派遣されている教師は、土日も含めて公務であることを忘れてはいけない。土日に私用を優先するような方は、希望しない方がよろしいのでは…」という言葉です。後日行いました、在外施設派遣希望者の学習会にもこの言葉の意味することを理解する方がたくさん来ていたことに嬉しく思いました。

さて、今年度から小学校学習指導要領の2年間の移行期に入りました。小学校では、外国語活動を先行実施できるようになり、各小学校でも温度差はありながら何らかの形で動き始めたところです。そこで、本研究会では、外国語活動に焦点をあて研修を推進するため「小学校外国語活動プロジェクトチーム」を発足させ、先日第1回の会合を持ちました。

会員だけでなく広く呼びかけたところ、管内各地から外国語活動に興味・関心のある先生方が17名集まり、質の深い討議を行うことができました。目的が話された後、各学校の現状と課題などを交流しました。その中で浮かび上がってきた課題をまとめると次のようになります。

1. 年間カリキュラムの作成 2. ALTとの役割分担 3. 小中の連携 4. 授業改善
5. 教員の研修 6. 複式校のカリキュラム など深くて広い課題が把握されました。これらの課題は、実践を積み重ねる中で、どれも解決していくことができる課題です。

9月に本研究会が網走市の西小学校を会場に実施する公開研究会に皆様も参加し、これらの課題解決に向け一緒に考えていただけることを願っています。

平成21年度 網走管内国際理解研究会 役員

会 長	高柳 修 (安国小学校校長)	
副会長	吉田 寛 (訓子府小学校校長)	光成 英二 (若松小学校校長)
	石田 篤司 (開盛小学校校長)	
監 事	国兼 秀也 (小泉小学校校長)	石橋 壽春 (東陽小学校長)
	吉野 経夫 (常呂小学校長)	
事務局長	櫻田 弘道 (若佐小学校教頭)	
事務局次長	菅原 敏明 (北見南小学校教頭)	河原 賢 (北見西小学校教諭)
	藤田 俊一 (興部小学校教頭)	小野寺哲浩 (豊丘小学校教頭)
研究部長	佐藤 文昭 (上常呂小学校教諭)	
組織部長	大石 剛 (紋別小学校教頭)	
情報部長	長崎 祐紀 (相内小学校教諭)	

研究会情報 1

平成21年度 網走管内国際理解教育研究大会 開催！！

(大会主題) 自分と世界をつなぎ、未来を切り拓く児童生徒の育成
～世界を感じる地球の子どもをめざして～

期 日 平成21年9月4日 (金)

会 場 網走市立南小学校

授業者 高田 佳奈 先生

(5年1組 外国語活動)

今、話題の外国語活動をどのように展開していくか、授業者の授業の進め方はどのようにしたらいいの？など、いろいろな心配事、不安などお互いに話し合ってみませんか？ワークショップでは、いろいろな外国語活動で役に立つ小ネタを紹介します。楽しく外国語活動について一緒に学習しませんか？

たくさんのご参加をお待ちしています。よろしくお願ひします。



↑授業者の高田佳奈先生

研究会情報 2

全道国際理解教育研究大会札幌大会のお知らせ

第30回北海道国際理解教育研究大会 札幌大会

期 日 平成21年10月9日 (金) 10日 (土)

会 場 札幌市立清田小学校 (メイン会場)

北星学園女子中学校、札幌清田高等学校、清田幼稚園にて開催

こちらにも、会員の皆様お誘い合わせの上、たくさんご参加ください。

外国語活動プロジェクトチーム発足!!

移行期に入り、新しく導入される外国語活動。いよいよ実際に指導するにあたり、様々な不安があります。どう指導していくかを研究する、そう、今私たちの研究会は「旬」といえます。

本研究会ではこのたび、その外国語活動にスポットを当て研究を進めていく、「外国語活動プロジェクトチーム」を発足させました。このプロジェクトチームは、本研究会の研究部が中心になっているものの、研究会以外の皆さんにも広く呼びかけ、外国語活動に興味・関心を持っている先生方にもお集りいただき、発足するに至りました。外国語活動については、まだ手探りの状態であり、実施状況にも学校によって温度差がある状態です。



↑研究熱心な、熱い皆さんが集まりました

このプロジェクトでは、

- ・国際理解研究会としての押さえを明確にする
- ・実際のカリキュラムや授業プランの交流・検討
- ・英語の必要感をどう作っていくか
- ・情報交流など

を今年度の重点に置き、研究を進めていく予定です。研究会の枠を超えたこのプロジェクトの今後の活動にご期待ください。

編集後記：

運動会や参観日、何となく気忙しい日々を送っていく中で、気がついたらもう夏休みの文字。早いですね。会員の皆様、お疲れではないですか？この会報紙、6月発行の予定が、やっぱり7月に食い込んでしまい、いつもながら反省しきりの情報部です。さて、外国語活動プロジェクトチームに参加しましたが、さすがに情熱のある先生方の集まりで、熱心に取り組まれている先生方ってさすがだなあ、すごいなあという感想しかできませんでした。とても頼もしい限りです。私は聞いているだけしかできませんでした、それでもとても勉強になりました。みなさんも一緒にいかがですか？

本研究会のホームページを公開中です。まだご覧になっていない方、ぜひ一度のぞいてみてください。アドレスは… <http://abakoku.jp/>

網走管内国際理解教育研究協議会 会報「地球市民」1号 文責 情報部部长 相内小 長崎 祐紀

(おねがい) 会費の納入はお済みでしょうか？3,000円です。お忘れの方は下記の口座までお願いします。お問い合わせは会計、豊丘小学校 小野寺哲浩教頭先生まで。

◆口座振込 郵便局 19980-3387981 小野寺哲浩 宛